

珠洲市復興計画骨子（案）

【基本理念】 古（いにしえ）から引き継がれてきた里山里海の営みの再建をベースとし、近年取り組んできた大学と連携した人材育成事業やSDGsの推進、トキの放鳥に向けた取り組み、中央競馬会の引退競走馬を活かした取り組み、奥能登国際芸術祭などを復興の光として、アートや先駆的な技術を取り入れ、次の世代に引き継ぐことのできる、より進化した地域づくり、生業（なりわい）づくりを目指す。

【計画期間】 珠洲市の最上位計画である「まちづくり総合指針」と連動した期間が適していると考えられることから、計画期間を6年間に設定し、短期的なものは2年間で取り組む。

令和7
年度末

令和11
年度末

短期
(2年間)

中・長期
(4年間)

基本方針1

先駆的な技術を活用した災害に強い地域づくり

施策1 公共土木施設等の復旧促進

- ・復旧事業の促進
- ・AIを活用した資材調達 など

施策2 支援者支援の拠点確保

- ・ボランティア、医療スタッフなどの宿泊拠点の確保 など

施策3 災害廃棄物の処理促進

- ・被災建物の公費解体の促進
- ・先駆的な技術を活用した災害廃棄物の分別処理 など

施策4 市民生活を支える公共施設の強靱化

- ・有識者等を交えた技術的な検証の実施
- ・道路 ・上下水道
- ・砂防、河川、海岸
- ・農林水産施設 ・市街地・集落
- ・公園・緑地などレクリエーション空間
- ・小中学校・公民館 など



施策5 災害に強い地域づくりの推進

- ・宅地、重要インフラと一体的に行われる液状化対策の推進
- ・住宅被害態に基づいた土地調査
- ・住宅の耐震化の促進
- ・災害時の生活用水の確保 など



施策6 情報通信基盤の強靱化

- ・通信事業者と連携した強靱な通信インフラの充実 など

基本方針2

生産性の向上を図るなりわいの再建

施策1 被災した事業施設等の早期復旧・復興支援

- ・各種支援制度の円滑な活用に向けた支援 など

施策2 事業再建までの支援

- ・仮設店舗等の開設支援
- ・雇用維持の支援
- ・市内企業の経営再建 など

施策3 農林水産業の再建

- ・地域の生業再生
- ・「珠洲ブランド」の価値向上
- ・スマート農業・スマート水産業の導入 など



施策4 地場産業、伝統工芸産業の再建

- ・製塩産業の復興に向けた支援
- ・珠洲焼の復興に向けた支援 など

施策5 商店街・市街地の再建

- ・商店街・市街地のまちづくり支援 など

施策6 観光産業の再建

- ・珠洲の魅力づくり
- ・教育旅行の誘致
- ・インバウンド誘致強化
- ・DXを活用した宿泊業の生産性向上 など



施策7 新しい事業の創出

- ・本市の地域資源を活かした起業の促進や企業の誘致 など

基本方針3

暮らしとコミュニティの再建

施策1 暮らしと住まいの再建

- ・仮設住宅の建設促進
- ・災害公営住宅の整備
- ・住宅再建への支援 など



施策2 祭りの再開支援、文化財の再建

- ・キリコ、山車などの祭り用具の再建等
- ・無形（民俗）文化財の再建 など



施策3 地域公共交通の再建

- ・公共交通等交通基盤 など

施策4 学びの環境の再建

- ・学校施設等の早期復旧
- ・子育て環境の充実
- ・魅力ある学校づくり など

施策5 介護予防の再建

- ・健康寿命の延伸と介護予防の充実 など

施策6 医療・福祉の再建

- ・地域医療の再建と医療と介護の連携強化
- ・認知症を地域で支える仕組みづくり など

施策7 公民館を拠点とする地域力の再建

- ・公民館を単位とする地域力の再建 など

施策8 スマート生活の実現

- ・マイナンバーカードの活用 など

基本方針4

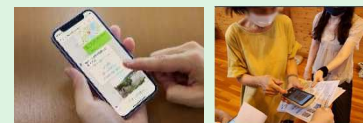
安全・安心で魅力ある地域づくり

施策1 医療・福祉・子育て支援体制の再建・強化

- ・珠洲市総合病院の機能強化
- ・周産期医療体制の確保
- ・ICTを活用した地域医療の推進
- ・福祉事業の提供体制強化 など

施策2 危機管理対応の検証と充実

- ・危機管理対応の検証
- ・平時から備えるデジタルライフライン構想の推進
- ・ハザードマップの見直し
- ・防災DXの推進
- ・災害教訓の伝承、防災教育の推進 など



施策3 孤立化への備え

- ・衛星系通信の活用
- ・ヘリ等の場外離着陸場の確保
- ・ドローンを活用した被災情報の収集や物資輸送体制の確保 など

施策4 被災者への支援の充実

- ・医薬品供給体制の充実
- ・避難所の自立型エネルギーの整備促進
- ・避難所の生活環境の向上
- ・被災者台帳のデータベース化
- ・地域ICTプラットフォームサービスの導入 など



基本方針5

これまでの取り組みを活かした持続可能な地域の構築

施策1 移住・定住の促進

- ・U・Iターン相談窓口の機能強化
- ・里山里海を活かした体験や探求的な学びの推進 など

施策2 芸術（アート）を活用した魅力づくり

- ・奥能登国際芸術祭やアートを柱とする各種ツーリズムの推進 など



施策3 大学連携による人材育成事業

- ・金沢大学のサテライト機能強化による人材育成の推進 など

施策4 世界農業遺産など「珠洲ブランド」の価値向上

- ・GI A H Sに認定された里山里海の保全・活用
- ・トキ放鳥の実現とトキをシンボルとした地域活性化
- ・日本中央競馬会の引退競走馬を活かす取り組みの推進 など



施策5 SDGsの推進

- ・地域循環共生圏の形成
- ・能登SDGsラボの活用による地域課題の解決の推進 など

施策6 震災遺構の調査・発信

- ・地盤隆起や断層等の地域資源化に向けた調査
- ・地震記録の後世への伝承 など

基本方針6

DXの推進による「つながる社会」の実現

施策1-4 市民生活を支える公共施設の強靱化

- ・道路 ・市街地・集落 など

施策2-3 農林水産業の再建

- ・スマート農業・スマート水産業の導入

施策2-6 観光産業の再建

- ・DXを活用した珠洲の魅力づくり など

施策3-3 地域公共交通の再建

- ・公共交通等交通基盤

施策3-4 学びの環境の再建

- ・DXの活用による質の高い教育の実現

施策3-8 スマート生活の実現

- ・マイナンバーカードの活用
- ・ドローンの活用 など

施策4-1 医療・福祉・子育て支援体制の再建・強化

- ・ICTを活用した地域医療の推進

施策4-2 危機管理対応の検証と充実

- ・平時から備えるデジタルライフライン構想の推進
- ・防災DXの推進

施策4-3 孤立化への備え

- ・ドローンを活用した被災情報の収集や物資輸送体制の確保

施策4-4 被災者への支援の充実

- ・被災者台帳のデータベース化
- ・地域ICTプラットフォームサービスの導入